

『桜の森の満開の下』 坂口安吾

似たようなタイトルに『櫻の樹の下には』がありますが今回は坂口安吾。残酷な女に翻弄される男の話。十二単と桜ってなんとも美しい。この世界観、耽美派にはハマると思う。



蔵書検索はこちらから

ヨシタケ シンスケ

MOE 特集

4月号

全国巡回中のヨシタケシンスケ展。絵本情報雑誌 MOE では、彼の発想の源を探るため、少年・青年時代の思い出から今考えていることなどインタビューしました



かくれてしまえばいいのです

Web 空間

生きるのしんど！とナヤミオチしたら気持ち転換にどうぞというゲームみたいな空間。シンスケさんのイラストがかわいいのでちよいと覗くのも良き。上記タイトルか、下記アドレスで。

<https://kakurega.lifelink.or.jp/>



お知らせ

古雑誌処分市 3月17日~25日

古い雑誌を差し上げます。図書館前廊下にある分が対象ですので、のぞきにきてみてください。期間を過ぎたら処分します。

- Q 『漫画日本史』の世界史版ありますか？ → あります最新版。これで世界の流れを掴める!!
- Q 現代文のコツがわかる本ありますか？ → 共用なら、『これ一冊で古典〜』姉妹編購入します
- Q 先輩になるのでコミュカの本とか… → 分類3に、リーダーとしてなどの本が複数あります

**01**



この機会に自分を〇〇する

**小説**

を山ほど読む!

**02**



苦手克服に効く本で教科力アップ

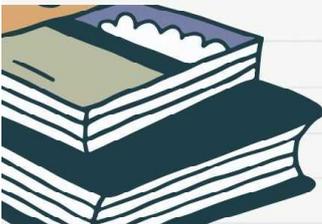
時間かかりそうなものをこの時期に

**03**



得意や好きを伸ばす世界を広げる!

〇〇分野の本に浸る



貸出冊数無制限

春休み 読書計画



# 対決\*文系の本と理系の本

\*結果\*図書委員の SELECT では僅差で文系の本が多かった

## 文

『ゲームシナリオのための  
ファンタジー物語事典』

様々な神話や古典の大まかな話を  
楽しみながら、物語を作る際  
に参考になる情報を知ることが  
できる本。1つの物語の説明が2  
ページと、簡潔にまとめられて  
いるので読みやすい。

2-6 ゆうあ

## 文

『沈黙のパレード』  
東野圭吾

この本は、容疑者のアリバイ工  
作を見抜くミステリー小説で  
す。謎解きにチャレンジ。

2-3 じゅんな

## 文

『はっとする言葉  
のつむぎ方』  
堤藤成

自分の思いを表現。社会に出て  
企画を出す。いろいろな「言葉」  
の紡ぎ方を教えてくれる

2-5 なほ

## 理

『図解雑学  
宇宙旅行』  
柴藤 羊二

なんでも 2050 年代には  
月に人が住めるような計  
画があるとか。宇宙旅行  
に行ける日も近い！かも  
しれない。

1-5 がい

## 理

『高校の科学が一冊で  
まるごとわかる』  
竹田純一郎

やさしいこの本を おすすめす  
るのはこの一冊で高校の化学が  
全てわかってしまうのが素晴らし  
いと思ったからです。単元ごと  
にしっかり書いているので分か  
りやすいです。

2-2 みゆう

## 理

『地球以外に生命を宿  
す天体はあるのだろうか』  
佐々木 貴教

あるのか？と疑問に思ったら  
迷わずこの書を開くべし。

## 理

『ノーベル賞がわかる本』

ノーベル賞を取るまで、どんな  
研究をしていたか、や研究の仕  
組みを知ることができて面白  
い。これを読むと、公式を使え  
ることに感謝を感じることがで  
きます。先人たちよありがとう。

2-1 すもも

## 文

『NHK100 分名著  
夏目漱石 ころろ』

難しいイメージがあるかもしれ  
ないけど、これなら解説付きで  
夏目漱石の作品にふれ、深く味  
わうことができます。

1-1 すぴか

## 文

『名探偵の英語』  
清涼院流水

会話形式のミステリーを読み  
ながら、英単語だけでなく、  
日常の英会話を学ぶことがで  
きます。

1-6 すずみ



## 安陵図書館\* Google サイト作りました

ネットの世界は、ピンポイントでの検索、データの共有、最新の情報の検索などにめっぽう強い。サクサクとできちやいます。そして、遠いところにある情報でも手に入るし、関連した情報も提示してくれるし、最近では、本だって「データ」で読める時代です。デジタル最強説!!

一方、あまり知らないことだと、逆に時間がかかってしまいます。何か目的がないとどこにもたどり着けない。その点、何かしら目にしたり、一見まったく関係ないもの同士の意外な結びつきを発見できるのは図書館です。そして全体を把握するには、紙ベースの方がが同時に見られるし、そこは便利。なんにも「あてがない！」人も？こそ？、図書館にどうぞ。

最後に一つ。情報とは(ネット情報は特にですが)、二つ以上の出所を見比べての検証がマスト！です。お忘れなく。(うっかり鵜呑みしちゃうけどね)



どっちも  
使おう！



### 目次

- 1 ホーム
- 2 学びに役立つWebサイト集
- 3 提携機関 (コンソーシアム)
- 4 探究の方法
- 5 ブックリスト